

この度は、「薬剤師国家試験対策参考書[改訂第11版]②化学」をご購入いただき、誠に有難うございます。  
 本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。  
 ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

薬学ゼミナール編集 青本[改訂第11版]②化学 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P22 メモ欄 ▶閉殻	一般に最外殻が $ns^2np^8$ という……	一般に最外殻が $ns^2np^6$ という……
P71 ●一般的な酸性度	H <sub>2</sub> O を含めて 12 種の……	H <sub>2</sub> O を含めて <u>11</u> 種の……
P149 問 26 解説	……(5 位又は 7 位)……	……(5 位又は <u>8</u> 位)……
P313 b)ヒドロキシ基 右図	プロトン受容体(アクセプタとしてのヒドロキシ基	プロトン受容体(アクセプター)としてのヒドロキシ基

※本書記載の参照頁“→「第〇章 〇.〇.〇 ……」p.〇参照”は、該当の内容が記載されている〇.〇.〇が始まる頁を示しております。

下表は、第十八改正日本薬局方(令和3年6月告示)に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後						
P387 表 サイシン 基原植物	ウスバサイシン <i>Asiasarum sieboldii</i> 又はケイリンサイシン <i>A. heterotropoides</i> var. <i>mandshuricum</i>	ケイリンサイシン <i>Asiasarum heterotropoides</i> 又はウスバサイシン <i>A. sieboldii</i>						
P388 表 ソウジュツ 基原植物	ホソバオケラ <i>Atractylodes lancea</i> 、 <i>A. chinensis</i> 又はそれらの雑種	ホソバオケラ <i>Atractylodes lancea</i> 、 <u>シナオケラ</u> <i>A. chinensis</i> 又はそれらの種間雑種						
P388 表 ショウマ 基原植物	サラシナショウマ <i>Cimicifuga simplex</i> 、 <i>C. dahurica</i> 、 <i>C. foetida</i> 又は <i>C. heracleifolia</i>	<i>Cimicifuga dahurica</i> 、 <i>C. heracleifolia</i> 、 <i>C. foetida</i> 又はサラシナショウマ <i>C. simplex</i>						
P389 表 ケイヒ 薬 用部位	樹皮 (又は周皮の一部を除いたもの)	樹皮 (又は周皮の一部を除いた樹皮)						
P391 表 ベラドンナ コン 基原植物	<i>Atropa belladonna</i>	<u>ベラドンナ</u> <i>Atropa belladonna</i>						
P392 表 ゴシツ 基 原植物	ヒナタイノコズチ <i>Achyranthes fauriei</i> 又は <i>A. bidentata</i>	<i>Achyranthes bidentata</i> 又はヒナタイノコズチ <i>A. fauriei</i>						
P394 表 ゴシュユ 基原植物	ゴシュユ <i>Euodia ruticarpa</i> 、 <i>E. officinalis</i> 又は <i>E. bodinieri</i>	<i>Euodia officinalis</i> 、 <i>E. bodinieri</i> 又はゴシュユ <i>E. ruticarpa</i>						
P395 表 シンイ 基 原植物	タムシバ <i>Magnolia salicifolia</i> 、コブシ <i>M. Kobus</i> 、 <i>M. biondii</i> 、 <i>M. sprengeri</i> 又はハクモクレン <i>M. heptapeta</i>	<i>Magnolia biondii</i> 、ハクモクレン <i>M. heptapeta</i> 、 <i>M. sprengeri</i> 、タムシバ <i>M. salicifolia</i> 又はコブシ <i>M. kobus</i>						
P395 表 アロエ 基 原植物	<i>Aloe ferox</i> 又はこれと <i>A. africana</i> 又は <i>A. spicata</i> との雑種	<i>Aloe ferox</i> 又はこれと <i>A. africana</i> 又は <i>A. spicata</i> との種間雑種						
P396 表 センソ 基 原動物	シナヒキガエル <i>Bufo bufo gargarizans</i> 又は <i>B. melanostictus</i>	<u>アジアヒキガエル</u> <i>Bufo gargarizans</i> 又は <i>B. melanostictus</i>						
P414 表 ①アルカロ イド Dragendorff 試 液 対象生薬	<table border="1"> <tr> <td>Dragendorff 試液→ 呈色</td> <td>クジン ゴシュユ チョウトウコウ</td> </tr> <tr> <td>(TLC の発色剤)</td> <td>アヘン末 ブシ……</td> </tr> </table>	Dragendorff 試液→ 呈色	クジン ゴシュユ チョウトウコウ	(TLC の発色剤)	アヘン末 ブシ……	<table border="1"> <tr> <td>Dragendorff 試液→呈色 (TLC の発色剤)</td> <td>アヘン末 クジン ゴシュユ チョウトウコウ ブシ……</td> </tr> </table>	Dragendorff 試液→呈色 (TLC の発色剤)	アヘン末 クジン ゴシュユ チョウトウコウ ブシ……
Dragendorff 試液→ 呈色	クジン ゴシュユ チョウトウコウ							
(TLC の発色剤)	アヘン末 ブシ……							
Dragendorff 試液→呈色 (TLC の発色剤)	アヘン末 クジン ゴシュユ チョウトウコウ ブシ……							

	訂正前	訂正後
P25 問 21 解説	……酵素原子……	……酸素原子……
P435 問 37 解説 2 構造 A		

下表は、第十八改正日本薬局方(令和 3 年 6 月告示)に伴う追補となります。

	訂正前	訂正後
P447 問 1 解説 4	……樹皮又は周皮の一部をのぞいたものに……	……樹皮又は周皮の一部をのぞいた <u>樹皮</u> に……
P451 問 7 解説 4	センソはシナヒキガエルの……	センソは <u>アジアヒキガエル</u> の……
P451 問 9 解説 5	ソウジュツは、キク科植物ホソバオケラなど……	ソウジュツは、キク科植物ホソバオケラ又は <u>シナオケラ</u> など……
P453 問 10 解説 4	……樹皮又は周皮の一部をのぞいたものを……	……樹皮又は周皮の一部をのぞいた <u>樹皮</u> を……
P455 問 14 解説 3	……ホソバオケラ ( <i>Atractylodes lancea</i> ) 又は <i>Atractylodes chinensis</i> 又はそれらの雑種の……	……ホソバオケラ ( <i>Atractylodes lancea</i> ) 又は <u>シナオケラ</u> ( <i>Atractylodes chinensis</i> ) 又はそれらの <u>種間雑種</u> の……